

G-Carbo化学療法（ゲムシタピン+カルボプラチン）【 】コース目を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID: 患者氏名: さん

	入院当日	入院翌日～化学療法前日	化学療法施行日	化学療法開始～退院まで	退院日															
	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日															
目標	治療の経過が分かる		予定どおりに治療が終了する	症状出現時には適切な対処が受けられる。	退院時指導の内容が分かる															
説明・指導	入院生活について説明します。 薬剤師より化学療法の薬剤について説明します。 予測される副作用および予防法・出現時の対処方法について説明があります。		点滴中、針の入っているところが痛くなったり、腫れたり、重苦しくなったら、すぐに教えて下さい。	体調の変化時はお知らせください。	退院指導（生活指導や次回外来再診日の連絡）を行います。（「がんの薬物療法を受けられる方へ」のパンフレットを使用し指導を行います。抵抗力が弱っているため退院後も感染予防（手洗い・うがい）が必要です。） 次回から利用する外来化学療法室のご案内・説明をします。 入院で化学療法を行うのは今回だけで、次回から外来化学療法に移行します。 8日目、15日目の外来化学療法の予約表を渡します。															
治療処置点滴			<p>抗癌剤は、膀胱癌に効果があるゲムシタピンとカルボプラチンという2種類の薬を使用します。</p> <p>スケジュール（1日目）</p> <table border="1"> <tr> <td>①</td> <td>30分</td> <td>デキサートという吐き気止めの点滴をします。</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>30分</td> <td>ゲムシタピンという抗癌剤を点滴します。</td> </tr> </table> <p>スケジュール（2日目）</p> <table border="1"> <tr> <td>①</td> <td>30分</td> <td>アロキシという吐き気止めの点滴をします。</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>1時間</td> <td>カルボプラチンという抗癌剤を点滴します。</td> </tr> </table> <p>吐き気が強い場合は、すぐに教えてください。症状により点滴や注射をして症状の改善を図ります。尿量が少ない場合は、利尿剤の投与を行います。</p>	①	30分	デキサートという吐き気止めの点滴をします。	②	30分	ゲムシタピンという抗癌剤を点滴します。	①	30分	アロキシという吐き気止めの点滴をします。	②	1時間	カルボプラチンという抗癌剤を点滴します。	<p>《抗癌剤の主な副作用について》 発症時期による症状と対処方法について、以下のものがあげられます。</p> <p>【投与直後から数時間】 発疹・発赤・顔のほてり・発熱・かゆみなどのアレルギー症状 → 抗アレルギー剤投与 【投与から1～2日後】 吐き気・嘔吐・食欲不振などの消化器症状 → 吐き気止めの注射、内服薬の投与 【投与から数日間経過してから】 白血球減少 → G-CSF製剤（白血球を増やす薬）を注射 貧血 → 輸血（頻度は稀です） 血小板減少 → 血小板輸血（頻度は稀です） 【投与から1～2週間経過してから】 脱毛 → かつらやバンダナなどを使用 味覚の変化 → 味付けの工夫、うがいや亜鉛製剤の内服</p>				
①	30分	デキサートという吐き気止めの点滴をします。																		
②	30分	ゲムシタピンという抗癌剤を点滴します。																		
①	30分	アロキシという吐き気止めの点滴をします。																		
②	1時間	カルボプラチンという抗癌剤を点滴します。																		
検査	入院後血液検査を行います。 			3日目に採血をして、骨髄抑制（白血球減少、貧血、血小板減少）の有無を確認します。骨髄抑制が許容範囲内であれば退院となります。 白血球減少が認められた場合は、G-CSF製剤（白血球を増加させる薬）を注射し、退院が延期となることがあります。																
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。内服薬は基本的に継続内服とします。																			
食事	基礎疾患（糖尿病・高血圧など）に応じて、治療食をお出しすることもあります。	吐き気がでることがあります。食事内容を変更したいときはお申し出ください。 																		
生活・行動	自由に歩いてかまいません。	特に行動制限はありません。白血球数が減少すると抵抗力が弱くなるため、人ごみは避け、うがい・手洗いをしっかりと行い感染に注意してください。血液データに応じて日常生活行動の制限がある場合があります。			退院手続きが完了するまで、病室でおまちください。															
清潔	シャワー浴ができます。	点滴治療中以外は、シャワー浴ができます。			退院後は入浴できます。															
その他	入院後に熱が出た場合は、化学療法を延期していったん退院していただくこともあります。入院に付き添いは必要ありません。	抗癌剤点滴開始初期（特に10分以内）に発疹や顔が赤くなってほてるなどのアレルギー症状が現れることがあります。ほとんどは一時的なものでおさまりますが、症状が出現した場合は申し出下さい。 			<p>◎1コースを28日間として、以下のスケジュールで合計__コース行う予定です。</p> <p>1コースの投与スケジュール *8日目15日目は外来で行います</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1日目</td> <td>2日</td> <td>8日目</td> <td>15日目</td> </tr> <tr> <td>ゲムシタピン</td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>カルボプラチン</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		1日目	2日	8日目	15日目	ゲムシタピン	●		●	●	カルボプラチン		●		
	1日目	2日	8日目	15日目																
ゲムシタピン	●		●	●																
カルボプラチン		●																		

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
泌尿器科